

雜 報

◎人 事

- | | |
|--|--|
| <p>岡山醫科大學助教授
陸軍三等軍醫從五位
大 熊 泰 治</p> <p>任北海道帝國大學教授
敘高等官三等</p> <p>北海道帝國大學教授 大 熊 泰 治
本俸七級俸下賜</p> <p>醫學部勤務ヲ命ス
精神病學講座擔任ヲ命ス
(五月二十八日)</p> <p>北海道帝國大學教授 西 川 義 英
歐米各國へ出張ヲ命ス
(五月二十七日)</p> <p>第三師團軍醫部附
陸軍三等軍醫正 高 原 武 一
補第三師團軍醫部部員
(五月十九日)</p> <p>正七位勳四等 矢 野 恒 太
東北振興電力株式會社設立委員被仰付
(六月一日)</p> <p>岡山醫科大學助教授 村 上 榮
岡山醫科大學助教授 黒 田 章 夫
職務俸金五百四拾圓下賜
(五月三十日)</p> <p>敘從七位 日 下 連
(六月一日)</p> <p>正五位 林 道 倫
敘勳四等授瑞寶章
(六月十三日)</p> <p>衛生技師 喜 多 島 健 麿
栃木縣衛生技師ニ補ス
(六月二十二日)</p> | <p>岡山醫科大學助手 山 崎 三 省
任岡山醫科大學助教授
敘高等官七等</p> <p>岡山醫科大學助教授 山 崎 三 省
本俸十二級俸下賜
職務俸金五百四拾圓下賜
(六月二十三日)</p> <p>從六位勳四等 西 村 英 二
(各通) 從六位勳五等 大 橋 要 人
從六位勳五等 小 出 宗 次
敘正六位
(六月十五日)</p> <p>岡山醫科大學助教授 大 田 原 一 祥
本俸十級俸下賜
(六月二十三日)</p> <p>岡山醫科大學教授 緒 方 益 雄
賜本俸三級俸
(六月二十四日)</p> |
|--|--|
-
- 大 熊 泰 治君 別項の如く今般北海道帝國大學教授に榮轉せられたる同君は本月 4 日當地出發赴任せられたり
- 奥山美佐雄君 は豫て倉敷勞働科學研究所に勤務し居られしか今般神戸市技師に任せられ神戸市立衛生試験所に勤務せられたり
- 丸山禎造君(舊名一郎) は豫て岡山醫科大學産婦人科教室に於て研究中なりしか今般新設せられたる兵庫縣立加古川懐仁病院産婦人科醫長に就任せられたり
- 喜多島健麿君 岡山縣衛生技師として勤務中の同君は別項の如く今般栃木縣衛生技師に補せられ同縣衛生課長に就任せられたり
- 大 杉 眞 造君 は豫て岡山醫科大學石山外科教

室に勤務し居られしか先般辭職萩市瓦町玉木病院に勤務せられたり

○岩崎 武君 は豫て岡山醫科大學生化學及び石山外科教室に於て研究中なりしか先般同大學を辭し臺灣總督府臺中醫院外科に勤務せられたり

○内橋 禮次君 豫て岡山醫科大學藥理學教室及び稻田内科教室に於て研究せられし同君は今般廣島縣糸崎町日本赤十字社糸崎療養所に勤務せられたり

○吉田 繁男君 は本年4月岡山醫科大學を卒業後同大學稻田内科教室に於て研究中なりしか今般大阪地方專賣局に勤務せられたり

○藤田 謙二君 豫て滿鐵大連醫院内科に勤務中の同君は今般岡山醫科大學生化學教室に於て研究に従事せられたり

○望月 章次君 豫て吳市濟生會病院に勤務中なりし同君は今般其職を辭し岡山醫科大學解剖學教室に於て研究に従事せられたり

○水谷 禎二君 は豫て東都に遊學し居られしか今般福岡市藥研町に於て開業せられたり

○赤堀 茂樹君 は先般岡山縣勝田郡飯岡村吉ヶ原に轉居せられたり

渡邊清君逝く 君は大正5年岡山醫學專門學校を卒業し郷里本縣小田郡笠岡町に於て開業し後神戸市西出町に轉居し依然診療に従事し居られしも近頃少しく恙ありて歸郷靜養に力められしも其效なく本月2日遂に永眠せられたり寔に痛惜に禁へず謹みて茲に弔意を表す

河野進君逝く 君は大正5年岡山醫學專門學校を卒業し京都市上京區小山大野町に於て開業し居られしか先般病氣の爲め永眠せられしと寔に哀悼に禁へず謹みて茲に弔意を表す

◎學位授與

高島正夫、大塚蕃、鶴身孝雄の3君は豫て論文を岡山醫科大學に提出し學位を請求し居られしか孰れも本年4月20日の教授會を通過し本月16日醫學博士の學位を授與せられたり其主論文及び參考論文は次の如し

高 島 正 夫 君

主 論 文

「ヒスタミン」ノ眼ニ及ボス影響ニ關スル實驗的研究

第1報 無麻醉家兎瞳孔運動ニ及ボス影響並ニ「アドレナリン」トノ拮抗性ニ就テ(日本眼科學會雜誌第38卷第6號ニ發表セリ)

第2報 眼血管ニ對スル作用ニ就テ(日本眼科學會雜誌第40卷第5號ニ發表セリ)

第3報 眼壓ニ對スル作用ニ就テ(追テ日本眼科學會雜誌ニ發表ノ豫定)

參考論文

1. 試作光線「マノメーター」ニ就テ(友保共著)(日本眼科學會雜誌第39卷第7號ニ發表セリ)
2. 「コールタール」ニヨル眼障病ニ就テ(中央眼科雜誌第28卷第4號ニ發表セリ)
3. フリードライヒ氏病ノ眼症狀ニ就テ(日本眼科學會雜誌第38卷第2號ニ發表セリ)
4. 反覆性水晶體脱臼治驗例(實驗眼科雜誌第18卷第5號ニ發表セリ)
5. 視標ノ色ト近點トノ關係ニ就テ(追テ日本眼科學會雜誌ニ發表ノ豫定)

大 塚 蕃 君

主 論 文

淋巴ノ研究補遺

第1報 實驗的發熱動物ノ淋巴分析(追テ本誌ニ發表ノ豫定)

第2報 淋巴生成機轉ニ就テ(追テ本誌ニ發表ノ豫定)

第3報 網狀織内被細胞系統機能不全ト淋巴トニ就テ(追テ本誌ニ發表ノ豫定)

参考論文

其1. 實驗的發熱動物ノ血中「ペプチダーゼ」並ニ補體量ニ就テ(寺尾, 杉生共著)(本誌第44年第9號ニ發表セリ)

其2. 網狀織内被細胞機能失調時ニ於ケル血中 Polypeptidase 量ニ就テ(追テ本誌ニ發表ノ豫定)

鶴身孝雄君

主論文

充實性肺虚脱ト肺栓塞トニ關スル實驗的研究

其1. 正常家兎肺栓塞ニ關スル實驗的研究(日本外科學會雜誌第37回第2號ニ發表セリ)

其2. 神經系統ノ肺栓塞ニ及ボス影響ニ關スル實驗的研究(日本外科學會雜誌第37回第3號ニ發表セリ)

其3. 虚脱肺臟ノ肺栓塞ニ及ボス影響ニ關スル實驗的研究(追テ日本外科學會雜誌ニ發表ノ豫定)

其4. 虚脱肺臟ノ血管状態ニ關スル實驗的研究(日本外科學會雜誌第37回第2號ニ發表セリ)

其5. 充實性肺虚脱ト肺「エンボリー」トノ關係ニ就テ(時間的知見補遺)(追テ日本外科學會雜誌ニ發表ノ豫定)

参考論文

其1. 銅ノ膽石形成ニ及ボス影響ニ就テ(本誌第47年第5號ニ發表セリ)

其2. 別脾海狸ヲ以テスル結核診斷ノ價值(東京醫事新誌第2889號ニ發表セリ)

其3. 人工氣胸法ニヨル肺壞疽ノ治驗例ニ就テ(大阪醫事新誌第6卷第2,3號ニ發表セリ)

其4. 手術ニヨツテ病竈ヲ確メ得タ癩癧ノ1例(グレントグピート第9年第6號ニ發表セリ)

◎第8回關西高等學校野球大學

岡山醫科大學學友會野球部主催にして去月30,31の兩日同學々庭に於て標記の大會を舉行したるに參加校は次の5校にて高知高等學校の優勝に歸したり

浪速高等學校 甲南高等學校 姫路高等學校
高知高等學校 第六高等學校

◎第10回全國高專卓球大會

岡山醫科大學學友會卓球部主催にて本月6,7の兩日同大學大講堂に於て同大會を開催し第1日の個人試合にては東京齒科醫學專門學校畑井又平君, 第2日の「チーム」試合には東京齒科醫學專門學校優勝したり其參加校は次の如し

姫路高等學校 高松高等商業學校
名古屋高等商業學校 關西學院高等科
東京齒科醫學專門學校 山口高等商業學校
廣島高等工業學校 大阪高等醫學專門學校

◎第2回關西高等學校水泳大會

同會は本月7日岡山醫科大學學友會水泳部の主催にて同學「プール」にて開催す參加校は次の4校にて山口高等學校優勝したり

第六高等學校 山口高等學校 松山高等學校
高知高等學校